

「分析化学誌」特集“イオンクロマトグラフィーの技術進展と新規開発”
の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、イオンクロマトグラフィー研究懇談会（IC 懇）と共同で「イオンクロマトグラフィーの技術進展と新規開発」と題した特集を企画しました。イオンクロマトグラフィー（IC）は、1975年、Dow Chemical社のSmallらによって発表された論文を機に、種々なイオン成分の分離定量法として開発が進められ、昨年（2025年）で50年を迎えました。ICはイオン交換カラム、溶離液除去装置（サプレッサー）、導電率（電気伝導度）検出器での構成が一般的ですが、サプレッサーを用いないノンサプレッサー型、強電解質から弱電解質のイオンを分離するイオン排除型、陰・陽イオンをそのイオン対として分離する静電型など様々な分離モードが開発されています。一方、ICは公定分析法への適用も進められており、環境水、上水・下水、食品等を中心に幅広い分野で用いられています。見方によっては確立された分析方法と考えられるところもあります。

そのため、本特集号では、方法論の新規開発、試料の前処理・後処理技術、性能向上技術など、ICに関わるイオン分離定量法だけでなく、ICの幅広く様々な分野への応用や適用例に関する論文も募集しております。幅広い分野からの論文投稿をお待ちしています。

記

1. 特集論文の題目：イオンクロマトグラフィーの技術進展と新規開発
2. 特集論文の対象：ICに関連する分離モード、試料前処理、応用分析、検出技術など
3. 特集号の種類：分析化学総説、総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠。
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/kitei.html> 参照)
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠
6. 特集論文の申込方法：特集論文の申込方法:投稿カード(Excelファイル)に所定の事項を記入(論文種目欄と特集名「IC懇特集号」を選択)し、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。
7. 投稿方法:「テンプレートファイルによる投稿要領(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>)」を参照し、論文投稿フォーム(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>)よりご投稿ください。
8. 特集論文申込締切：2026年8月28日(金)
9. 特集論文原稿締切：2026年10月16日(金)
10. 特集論文掲載号：2027年3月予定
11. 特集論文に関する申し込み・問い合わせ先:〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 (公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会[電話: 03-3490-3537,
E-mail : bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/top.html>]